

【社会福祉法人 久壽会の概要】

1. 役員・評議員の状況（令和7年4月1日現在）

理事任期 令和5年6月26日～令和7年定時評議員会の終了の時まで

評議員任期 令和3年6月23日～令和7年定時評議員会の終了の時まで

理事定数6名、評議員定数7名、監事定数2名

理事欠員無し、評議員欠員無し、監事欠員無し

2. 理事会開催状況

4回（うち書面2回）

3. 評議員会開催状況

2回（うち書面1回）

4. 行政手続き

地域密着型サービス事業者公募申請書の応募

埼玉県入札参加資格申請

坂戸中央第二地域包括支援センターの受託

定款変更

運営規定の変更

5. 職員の状況（令和7年3月31日現在）

事業所名	正社員（人）	パート（人）	合計（人）	常勤換算（人）
特別養護老人ホーム好日の家	62	29	91	76.2
小規模多機能型居宅介護好日の家坂戸	9	6	15	13.8
小規模多機能ホーム好日の家毛呂山	7	6	13	11.7
デイサービス好日の家片柳	8	18	26	14.7
デイサービス好日の家浅羽	8	15	23	16.6
ケアプラン好日の家坂戸	6	0	6	6.0
ケアプラン好日の家毛呂山	2	0	2	2.0
坂戸市中央第二地域包括支援センター	8	0	8	8.0
合計	110	74	184.0	149.11

【特別養護老人ホーム 好日の家の概要】

- 1. 事業開始 平成 30 年 3 月 1 日
入居定員 110 名（令和 4 年 4 月 1 日～）
ショートステイ（空床利用型）

【職員の配置状況等】

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

- 1.全職員数 93 名
- 2.性別の割合 女性 69 名 男性 24 名
- 3.雇用形態 常勤 62 名 非常勤 30 名 嘱託 1 名
- 4.事業別職員配置状況

職種	特養（ショートステイ）
管理者	1
生活相談員	2
介護支援専門員	2
介護職員	58
看護職員	7
機能訓練指導員（理学療法士）	1
嘱託医	1
管理栄養士	2
事務	5
宿直	5
清掃	9
合計	93 名

入退職状況（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

- 入職者数：11 名（介護職員 7 名）
- 退職者数：13 名（介護職員 8 名）

【特別養護老人ホーム 好日の家】

1. 入所者数（令和 7 年 3 月 31 日現在）

男性 33 名（平均年齢 85.2 歳）
 女性 77 名（平均年齢 88.3 歳）
 合計 110 名（平均年齢 87.4 歳）

2. 介護度別状況（令和 7 年 3 月 31 日現在）

介護度	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均介護度
人数	1 人	0 人	35 人	53 人	21 人	3.84

3. 入退所状況（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
入所	9	3	6	3	5	2	5	6	4	4	8	3
退所	8	2	7	3	4	5	5	5	3	8	4	1

4. 入院状況（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）（単位：人）

平均：6.8 人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
入院	9	12	7	4	6	7	5	6	7	7	8	4

5. 月別契約上稼働率（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

平均：97.9%

（単位：％）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	96.3	99.3	98.5	99.0	98.2	97.9	98.1	96.9	98.2	96.8	96.7	99.8

6. 月別ベッド稼働率（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

平均：95.3%

（単位：％）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	93.9	94.1	95.0	96.5	95.3	96.4	95.3	94.9	95.8	94.6	93.7	98.7

ショートステイ込みの稼働率（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

平均：95.4%

（単位：％）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
				96.8				95.2	96.4			

7. 売上推移（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

国保請求（単位：千円）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
金額	31,844	32,750	32,652	34,057	33,316	33,099	33,475	32,239	33,518	33,541	30,108	34,466

利用請求（単位：千円）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
金額	15,970	16,365	15,984	16,514	17,225	16,238	16,742	15,844	16,773	16,194	14,811	16,964

8. 事業活動支出（令和6年4月1日～令和7年3月31日）（単位：千円）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
金額	45,836	45,009	46,913	41,667	49,805	47,708	46,993	58,992	46,560	51,116	53,814	44,908

9. 療養食加算等算定状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
療養食加算	6	6	7	7	7	6	5	5	6	7	7	6	6.25
経口維持加算 （Ⅰ）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経口維持加算 （Ⅱ）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10. 食事形態提供状況

食事形態	令和7年3月31日現在の提供数	構成率（％）
常食一口大	49	45
軟食	28	25
刻みトロミ	24	22
ペースト食（ソフト食）	6	5
経管栄養	2	2
入院	0	0
空床	1	1
合計	110床	100

・令和 6 年度行事食の状況

行事名	期間	献立内容
○春献立	R6.4.8 (月)	○花ちらし寿司、すまし汁、赤魚の粕漬焼き、 たらの芽と筍の天ぷら、花麩のせ卵豆腐
○母の日献立	R6.5.12 (日)	○グリーンピースご飯、すまし汁、和風ミートローフワサビソース
○父の日献立	R6.6.16 (日)	○五目ご飯、すまし汁、梅おろしハンバーグ、 野菜のせ冷奴、アジサイゼリー
○七夕献立	R6.7.7 (日)	○七夕にゅうめん、海老と野菜のかき揚げ、 卵とうふ、フルーツ (すいか)
○夏を乗り切ろう献立	R6.8.6 (火)	○ガパオライス風、はるさめスープ、ナスと ズッキーニの揚げ出し、マンゴープリン
○敬老の日献立	R6.9.16 (月)	○赤飯、みょうがの卵とじ汁、鰯の梅酢照り 焼き (付け盛り合せ)、鶏もものレモン焼き、 ごま豆腐の天ぷら銀あん、ズッキーニのごま マヨ炒め、煮合わせ、茶巾絞り風、しらすと ピーマンのお浸し、フルーツ盛り (葡萄)
○秋の味覚献立	R6.10.15 (火)	○さつまいもご飯、すまし汁、秋鮭の西京焼 き、金平ごぼう、種無しぶどう
○選択食	R6.10.22 (火)	○米飯、みそ汁、タラのパン粉焼き (ホワイ トソース or トマトソース)、かぶとベーコン のコンソメ煮、もやしと人参のごま和え
○お祭り献立	R6.11.7 (木)	○そばめし、おでん煮、じゃがバター風、き ゅうりのたたき
○クリスマス献立	R6.12.24 (火)	○バターライス、ハッシュドビーフ、ポパイ ソテー、マセドアンサラダ、オレンジ
○大晦日献立	R6.12.25 (水)	○パエリア風ライス、野菜のミルクスープ、 クリスマスミートローフ、レモンドレッシング グサラダ
	R6.12.31 (火)	○とろろそば、桜えびかき揚げ、冬野菜の酢 の物、みかん
○お正月献立	R7.1.1 (水)	○赤飯、雑煮、銀たらの西京焼き、お刺身 2 点 盛り、おせち盛り、卵とうふ

	R7.1.2 (木)	○米飯、すまし汁、豚の角煮、なめ茸おろし、白菜のお浸し
○節分献立	R7.2.3 (月)	○ちらしずし、けんちん汁、いわしの生姜煮、フルーツ (苺)
○リクエスト献立	R7.2.13 (木)	○かつ丼、すまし汁、白菜とかにかまの和え物、さくら漬け
○ひな祭り	R7.3.3 (月)	○花おし寿司、春キャベツのお吸い物、筑前煮、菜の花チーズ炒め

他) イベント

7月ソフトクリーム

9月手作りモンブランプリン

1月和菓子 (練り切)

3月おたのしみおやつ (プチおやつバイキング)

【ショートステイ 好日の家】

1. 利用状況 (令和6年4月1日～令和6年3月31日)

利用月	人数	国保請求 (単位: 千円)	利用請求 (単位: 千円)
7	1	79	27
11	1	61	30
12	1	130	137

令和 6 年度総括 法人として

令和 6 年 10 月に浅羽にデイサービス、11 月に中央第二地域包括支援センターを開設いたしました。地域包括については、年度計画外ではありましたが医療法人愛心会が撤退となり急遽受諾となりました。退職意向の職員さんもほぼ全員残ることとなり、運営は順調に推移しています。

デイについては年度途中の開設となり、運転資金や土地、備品全て自己資金で賄った関係で 5000 万の資金収支差額マイナスとなりましたが年度終了時点では、月の利用者が 850 人前後で推移しており令和 7 年度には収支は問題ないと考えております。

既存の事業については、片柳デイサービスは新規デイの人員を抱えていた分もありながらプラス収支で決算となりました。小規模多機能の 2 軒は、坂戸は前年度に引き続き高稼働で推移しており、毛呂山は高稼働にかわり前年は赤字でしたが、今年度は黒字収支となりました。特養はかわらず 95%以上の稼働率で推移しております。全体としては 700 万程度の資金収支でしたが、浅羽デイの新規立ち上げ費用や A I の研修費用 1000 万、人材紹介（特定技能人材紹介料含み）1000 万円を勘案すると良い結果であったと思います。

外国人材も順調に育っており、10 人中 8 名が特養にて勤務し 2 名が坂戸小規模で勤務しています。特養では 3 名は単独で夜勤を行っており、あと 4 名は来年度中には独り立ちをできるようトレーニングを行っています。どうしても夜勤には向いていない外国人材についてはデイサービスへ勤務場所を変更させ適応を考えていきたいと思っています。来年度以降もミャンマーを中心に外国人材を積極的に採用すすめていきます。

昨年度からの取り組みにおいて、電話の自動応答による振り分けで営業電話は大幅に減少しており、つながる家族による請求の電子化も特養は 60%まで推進し、小規模やデイも準備に入っており業務の効率化をすすめて行きたいと思っています。オフィスステーションは年末調整についてはペーパーレスで行えるようになりましたが、労働契約書関係は顧問社労士事務所との連携が社労士事務所で止まっており来年度の課題となっております。

令和 7 年度事業については、小規模多機能坂戸サテライトは坂戸市の採択を受け令和 8 年 3 月開所に向けて準備を進めております。あと 1 番大きな申請は令和 10 年 3 月整備の特養 66 床の増床です。令和 7 年 7 月 31 日までの申請書の提出ですので急ピッチで土地の取得と必要書類の整備を進めております。

ここ数年急ピッチで事業整備を推進してまいりましたが、サテライト開所以降は増床のために法人の資金を集中させていきたいと思っています。